



社会貢献型インターンシップ「クラダシチャレンジ」
in 愛媛県松山市



Agenda

- 01. クラダシチャレンジとは
- 02. 5日間のスケジュール
- 03. 活動報告
- 04. 参加者の声
- 05. 事後報告会

Agenda

01. クラダシチャレンジとは

02. 5日間のスケジュール

03. 活動報告

04. 参加者の声

05. 事後報告会

01. 社会貢献型インターンシップ「クラダシチャレンジ」とは

社会貢献型インターンシップ「クラダシチャレンジ」とは

フードロス問題や地方創生に興味関心のある学生が日本全国の地域・農家へインターンとして訪れ、作物の収穫支援や現地での交流を通して一次産業や地域経済の活性化について考える取り組みです。

参加学生の旅費・交通費や現地での滞在費、食費等は、地域経済の活性化と社会発展に寄与するために設立した「**クラダシ基金**」から支援しています。

クラダシチャレンジ実施の目的

活動中：収穫したものをKuradashiのサイト上で販売することで、新たな収益を生み出し、経済面で地方・農家を支えます。さらに、学生が現地を訪れることで町に活気をもたらし、地域の魅力をSNS等で発信することでさらなる発展のパワーに繋がります。

活動後：学生が自治体や農家の方1人1人の温かみに触れ、地方・農業の魅力を体感することで、将来のキャリア選択を通して地域に貢献しようという意識が芽生えます。

01. 社会貢献型インターンシップ「クラダシチャレンジ」とは

地域経済の活性化と社会発展に寄与するために
設立された支援金制度「クラダシ基金」



地方創生事業・フードバンク支援事業・教育事業・
食のサステナビリティ研究会の社会貢献活動に充てられます。

クラダシ基金とは

クラダシ自らが社会貢献活動を行うために
創設した基金で、ソーシャルグッドマー
ケット「Kuradashi」上における支援先の
1つです。

地域創生事業やフードバンク支援事業、
教育事業、食のサステナビリティ研究会の
社会貢献活動に活用しています。

クラチャレの運営費も、本基金から拠出さ
れています。

▼参考URL

クラダシ基金について

: <https://www.kuradashi.jp/fund>

● 01. 社会貢献型インターンシップ「クラダシチャレンジ」とは

【農家・自治体への効果】

①各農家・事業者支援・地域活性化

クラダシチャレンジを通して学生が各地域で作業体験や現地観光を行い、身をもって感じたその地域の魅力を全国に広めることで、各農家・事業者支援や地域活性化に貢献します。

②地域の関係人口増加に貢献、若者を呼び地域振興

都心の学生と地域の農家さん・事業者さんが共に汗を流し、熱く語り合うことができるのも魅力のひとつ。作業を通して、生産者の苦労も含めて様々な学びを得て、農業そのものや、その地域に価値を見出す学生がたくさんいます。そしてSNSを通じてその魅力を発信することで、認知拡大や地域の関係人口の増加を図ります。

【学生へ学びの場を提供】

①かけがえのない原体験を

フードロスや地方創生に興味はあるけれど、何をしたらいいかわからない。そんな学生がクラチャレで一次産業に携わったり、現地の方と交流をすることで、今後自分に何ができるかを考えるきっかけにしたいと考えています。

②社会貢献活動の実績に

クラチャレに参加することで、フードロス削減や地方創生に大きく貢献することができます。この経験は、就職活動において、社会貢献活動をしてきた実績として話せるというメリットもあります。

③自然豊かな農場で休息を

参加した学生の多くから、働きながらリフレッシュできた、という声をいただきます。都会での生活に疲れてしまったという人も、自然豊かな土地での活動は、最高の癒しとなること間違いなし！

● 01. 社会貢献型インターンシップ「クラダシチャレンジ」とは

社会貢献型インターンシップ「クラダシチャレンジ」 in 愛媛県松山市

- 活動内容：
 - ・せとかの収穫体験
 - ・金融リテラシー情報講座
 - ・現地の方々との意見交換
 - ・市内観光
- 開催期間：2025年2月24日～2月28日
- 参加人数：4人
- 実施企業：株式会社クラダシ（クラダシ基金にて運営）

01. 社会貢献型インターンシップ「クラダシチャレンジ」とは

【松山市とは？】



松山市は穏やかな瀬戸内海に面しており、気候は一年を通して暖かく、雨の少ない地域です。また、松山市は不知火などの農作物だけでなく、道後温泉など日本有数の温泉地としても有名です。

【松山市クラチャレ開催の背景】



2024年1月、松山市で生じるフードロスの削減や人手不足の解消・地域活性を目的に、クラダシ、松山市、愛媛銀行の3者にて「松山市におけるSDGsの推進に係る食品ロス削減及び特産品のPRに向けた連携協定」を締結致しました。

Agenda

01. クラダシチャレンジとは

02. 5日間のスケジュール

03. 活動報告

04. 参加者の声

05. 事後報告会

02.5日間のスケジュール

	2/24(月)	2/25(火)	2/26(水)	2/27(木)	2/28(金)
7:00		朝食	朝食	朝食	朝食
8:00	移動	出発式	せとか 収穫	せとか 収穫	意見交換会 金融リテラ シー講座
9:00		移動			
10:00					
11:00					
12:00		昼食	昼食	昼食	移動
13:00	市内観光	島内観光	せとか 収穫	せとか 収穫	
14:00					
15:00					
16:00					
17:00	夕食	夕食	夕食	夕食	
18:00					
19:00					

Agenda

01. クラダシチャレンジとは

02. 5日間のスケジュール

03. 活動報告

04. 参加者の声

05. 事後報告会

03. 活動報告：作業

【めざせかんきつマスター】

中島でせとか、紅まどんな、レモンの収穫を行いました。
体験や農家さんのお話から、農業の大変さと楽しさを実感するとともに、農業や中島の課題も浮き上がりました。
品種を判別できるかんきつマスターになったメンバーも現れるほど、様々な種類のかんきつに触れることができた5日間でした。



03. 活動報告：観光

【ことばと自然と人】

5日間を通して、松山市内と中島を観光しました。
1日目は松山城や道後温泉を訪れ、ことばのちからを感じました。
中島到着後は島を一周し、自然や人という島の温かさに触れました。猪の檻や加工場も見学させていただき、島の安全を守る工夫を体感することができました。



03. 活動報告：意見交換会

【学びのアウトプット】

4日間で学んだことを踏まえ、松山市役所、愛媛銀行、クラダシの方々と、中島の未来について考えました。
私たちの提案に対して、それぞれの立場からの見解をお伺いすることができ、貴重な時間となりました。
今回学んだことを踏まえ、中島の未来を明るくするような提案を行いたいと思います。



Agenda

01. クラダシチャレンジとは

02. 5日間のスケジュール

03. 活動報告

04. 参加者の声

05. 事後報告会

04. 参加者の声①

力強さと当事者意識

刺激の多い5日間でした。

松山市を訪れたのは2回目でしたが、現地の方々とそのお話をお伺いしたことで、以前とは異なる視点で楽しむことができました。実際の収穫は暑さと力仕事で、予想以上に大変でした。農家さんは栽培だけでなく、異常気象への対策など環境整備も行われており、農家さんの力強さを感じました。

また様々な立場から多くの人々のお話をお伺いする中で、当事者意識や熱意を今以上に持つことが、地域課題の解決を後押しする要素であるように感じました。

数年ぶりに食べたかんきつも、島で触れたあたたかさ、一生忘れません。関わってくださった全ての方々に感謝申し上げます。

本当にありがとうございました。



【中京大学 3年 山下萌】

04. 参加者の声②

優しさに触れた5日間

今回のクラチャレを通して、普段自分が住んでいる地域では経験できない貴重な体験をさせていただきました。中島での日々は、毎日が刺激的で、多くの気づきを得られました。観光地としての魅力だけでなく、地元の方々の温かさにも触れることができました。滞在中、多くの方にお世話になり、人々の生活や考え方に触れることもできました。また、作業を通じて一次産業の現実を知りました。人手不足や規格外の農産物が安く売られているといった地域課題について深く考える機会となりました。

それだけではなくクラチャレ期間で多くの人と出会う中で自分自身の価値観や人生に対する考えの視野が広がり、良い影響を受けたと自分なりに感じています。この5日間を単なる経験として、私にとって非常に実りのある有意義な時間となりました。この経験を今後の成長に活かし、さらに成長した姿で再び中島を訪れたいです。



【東京女子大学 2年 柿木結依】

04. 参加者の声③

あったかい島 中島

私は今回クラチャレで中島を訪れるまで中島の存在を知りませんでした。今回、訪れて中島は気候も人もあったかくて穏やかな島だと感じました。私はこんなに良い島があるのに知られていないのはもったいないとも感じました。

私たちが島の海沿いを歩いていると、気軽に「どこの子？」見ない顔だねと にこにこ話しかけてくれるのが印象的でうれしかったです。

農家の方々も皆優しく作業中にも様々なことを教えて話してくれました。中島はかんきつ農家がほとんどを占めています。皆柑橘を大切に誇りをもって育てている熱い情熱にもたくさん触れました。まわりの人に、まちも人も良い島だったと自信をもって言えるそんな島でした。

開催にご協力してくださったすべての人に感謝申し上げます。
ありがとうございました。



【中京大学 1年 日比野彩香】

04. 参加者の声④

松山と中島のことが大好きになった5日間

市内中心部では、市役所の方にご案内いただき、行政の視点から観光の取り組みについて知ることができました。ただ名所を巡るだけでなく、開発事業や市の悩み事等も教えていただいたのは貴重な機会でした。

中島では、美しい海や柑橘の美味しさに感動しましたが、それ以上に、人の温かさが心に残りました。農家の方々や支所の皆さまが親しみをもって接してくださり、島のあちこちで笑顔で声をかけていただく場面も多く、中島の魅力は「人の良さ」だと感じました。農業体験では作業の大変さを実感しましたが、それ以上に、農家の皆さまが自分たちの育てた柑橘に誇りを持ち、情熱を注いでいる姿が印象的でした。大変な仕事ではありますが、地域の誇りと深く結びついた、魅力ある仕事だと感じました。

今回の経験によって、中島はぜひまた訪れたい、そして多くの人に知ってもらいたい場所となりました。最後に、温かいおもてなしをくださった皆さまに、心より感謝申し上げます。



【大阪大学 1年 塩田珠恵】

Agenda

- 01. クラダシチャレンジとは
- 02. 5日間のスケジュール
- 03. 活動報告
- 04. 参加者の声
- 05. 事後報告会**

05. 事後報告会

社会貢献型インターンシップ「クラダシチャレンジ」 in 愛媛県松山市の参加者による事後報告会を行いました。

■日時：2025年3月24日 16:00～17:00

■場所：クラダシオフィス・オンライン配信

■参加者：「クラダシチャレンジ in 愛媛県松山市」参加学生、松山市の方々、姫たちばな様、愛媛銀行、まつやま里島ツーリズム連絡協議会、クラダシ社員

■目的：
参加学生が、現地の方との交流・収穫支援の活動を通して見出した課題への解決策を提案する。

**次のページからが
事後報告会で学生が発表したスライドです！**

クラダシ チャレンジ in愛媛県松山市 事後報告会



#1. 提案

中島の課題

交流人口の少なさ

中島の現状

- ・過疎化
- ・特産物が少ない
- ・観光客の少なさ(特に冬)
- ・知名度がない
- ・農家さん関係しか住めない
- ・住めない空き家の増加
- ・農業の後継者が帰ってこない
- ・かんきつの「売り方」の選択肢が狭い

なぜその課題を選んだのか？

- ・交流人口を増加させることで、過疎化やそれに伴う諸課題を解決する一歩になる
- ・中島は離島であるため、本州と比較しても少なくなりがちである

将来像



1. 中島を知ってもらう



2. 観光客を増やす



3. 島の経済を循環させる



島が元気に！

一過性ではない施策を打ち出す

+

継続的に行う



長期的な効果 を産み出す



ガチャガチャの導入(2パターン)

提案：ガチャガチャの導入①

中島島内に”レトロかわいい”ものが溢れていた



それらをガチャガチャとして販売しては？



ターゲット

観光客、中島島民

設置場所

松山空港、中島の港(人の往来が多いため)

目的

- ・観光客に中島の存在を知ってもらい、観光客数増加
- ・地元の人にも中島の良さを再認識してもらう

提案：ガチャガチャの導入①

街ガチャ事業に中島も参加する

街ガチャとは？

株式会社funboxの「街ガチャ®」事業は、「カプセルトイで街を元気に！
ジモト愛をガチャに込めて、街を盛り上げるプロジェクト」としてスタートしたもの。

カプセル→環境にやさしいAMバイオカプセル®を使用
マシン→キャッシュレスガチャ「ピピットガチャ®」を採用

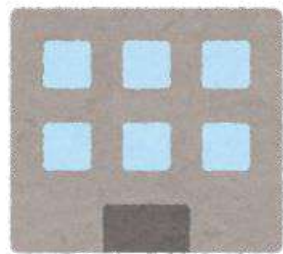
船橋版は累計販売数が**1万個**突破！



提案: ガチャガチャの導入①

ピットガチャの仕組み

ガチャマシンは**無償レンタル**、商品は**委託販売・在庫リスクなし**→安心して利用できる



運営会社
(funbox)

ガチャ 無償レンタル

街ガチャ 委託販売

売上代金の ○% (決済手数料差引)



【ピットガチャ利用の場合】
スマホ決済のため、売り上げは
自動集計し、月末締めで委託
マージンを支払う

【コイン式ガチャ利用の場合】
幹事会社で当月分売り上げを集
計し、販売個数と代金の突合を
する

プロデュース社 ○% (決済手数料差引)
○%の部分は一任 (設置費、管理費)

株式会社 funbox への問い合わせより

提案:ガチャガチャの導入①

概算

契約期間の目安:6か月
(指定アイテム決定時点から、
販売開始まで通常訳3か月)

【事例1】

販売個数:10,000個
販売単価:300円(税込)
売上:3,000,000円(税込)

【ロイヤルティ20%想定】

販売マージン:600,000円(税込)
QR決済手数料:▲23,100円(税込)
振込手数料:▲365円
清算支払:576,535円(税込)

株式会社funboxへの問い合わせより

- ・デザインは地域おこし協力隊の方に協力を募る(絵が上手というお話を聞いたため)
- ・運営は松山市役所もしくは中島支所の方で行うことを想定

提案：ガチャガチャの導入②



柑橘類そのものが入った
ガチャガチャを導入しては？

提案：ガチャガチャの導入②

- ・1回**400**円を想定
- ・季節ごとに**旬の柑橘類**を入れる
- ・週に1回中身の確認を行なう
(初めは柑橘類を提供して下さる農家さんに協力をお願いしたり、松山市or中島支所で管理→観光業が安定した後に柑橘類管理の新たな雇用を生み出す)



提案：ガチャガチャの導入

以上2つのガチャガチャを導入することで...

①

人手不足で
も問題ない

②

基本的に商
品が小さい
ため、持ち帰
りの際にかさ
ばらない

③

(街ガチャの
場合)バック
等につけるこ
とで会話が
生まれる

提案:ガチャガチャ②の利用促進

Instagramにハッシュタグをつけて投稿orストーリーにメンションして投稿
→ガチャガチャ1回無料コインを配布(費用拠出元はガチャガチャ①の利益から)

- ・交換場所:ガチャガチャの設置場所
(設置する際にこのシステムについても設置側に説明)

メリット

- ・Instagramで「中島」のヒット数増加
- ・中島の柑橘を持ち帰ってもらえるため食べる際に話題作りになる

中島かんきつリレーマラソン

提案：中島かんきつリレーマラソン

リレーマラソンとは？

- ・チームでタスキをつないでゴールを目指すマラソン。
- ・1周1kmほどの周回コース。
- ・1人が1周以上走って次の走者にタスキを渡す
- ・決められた距離（フルマラソン・ハーフマラソンの距離など）を早く走れたチームが勝ち。
- ・走る順序や1人あたりの周回数自由



提案：中島かんきつリレーマラソン

なんでリレーマラソン？

メリット1

中島に、冬の目玉イベントを作ることができる
(夏に行われるトライアスロンと違い、マラソンは冬のスポーツであるため)

メリット2

中島の、美しい海と柑橘の魅力が生かせる！
→海沿いを走る&柑橘を提供することによって、、

提案：中島かんきつリレーマラソン

なんでリレーマラソン？

メリット3

リレーマラソンにすることで、
ハーフ/フルマラソンやトライアス
ロンよりも参加へのハードルが
低くなる
→マラソン初心者や子供など、
幅広い層に来てもらうことが可
能に！

メリット4

長い距離の整備が不要である
ため、運営側も大会を行いやす
い。
(1キロほどの交通整備で済む)

提案：中島かんきつリレーマラソン

柑橘  とリレーマラソン  をどう組み合わせる？

- ・コース途中に「柑橘提供所」を設置。
このエリアで『不定期』に開催される『柑橘タイム』の間だけ、その時点での走者は柑橘類のつかみ取りができる。（取らずにスルーしてもOK）
- ・つかみ取りした柑橘類を持った状態でタスキ中継所まで走り、それらは持ち帰ることができる。

提案：中島かんきつリレーマラソン

イメージ写真 🍊



<https://www.at-s.com/event/article/sports/703093.html>



<https://event.greenfield.style/event/8180>



<https://www.sportsentry.ne.jp/event/t/88076>

話題性を呼び、『中島といえば柑橘🍊』というイメージにもピッタリ！！

提案：中島かんきつリレーマラソン

**提案①：支所の皆さん＋住民ボランティアの皆さん（ 30名程度を想定）が主体となっ
て行う**

・**開催時期：**多くの柑橘の旬、かつマラソンの盛んな時期である2～3月

・**参加費：**大人5000円、子供2000円徴収
→リレーマラソンの参加費の相場が4000円程である

・**チーム人数：**2～15人

提案：中島かんきつリレーマラソン

・柑橘提供所：ほしふるテラスの納涼台付近に設置。

柑橘類は農家さんより提供いただき、参加費で得た額に応じて農家さんに還元。

☆柑橘類は、提供された量に応じて、配布する数を調整☆

：「柑橘タイム」を不定期で行うが、「1つだけ取れる」「何個でもOK」などランダムに制限を課すことで、途中で柑橘類が足りなくなりそうになっても、調整可能となる



提案: 中島かんきつリレーマラソン

- ・コース: 姫が浜海水浴場付近1.5キロコース
スタート・フィニッシュ、タスキ渡しの場所は長師グラウンド
- ・距離: フルの部(合計42キロ 計28周)、ハーフの部(合計21キロ 計14周)を設ける

<仮コース(1.5キロ)>

長師グラウンドスタート→長師
漁港の方へ→住宅街の中で1周
→長師グラウンド前を通り過ぎ
→民宿昇龍前を抜け、数段の
階段を上り姫が浜海水浴場へ→

真っすぐ進んでほしふるテラス納涼台で柑橘を取る→テラスの正面玄関前の方へ抜け長師
グラウンドへ戻り、グラウンド内を1周してタスキ渡し。



https://www.google.co.jp/maps/search/%E9%A7%90%E8%BB%8A%E5%A0%B4/@33.9569386,132.6237707,489m/data=!3m1!1e3!4m7!2m6!3m5!2z5Li!5bO2!3s0x354f6ebef292855:0x983d5f17cee5a94114m2!1d132.619553!2d33.9751781!7hl=ja&entry=ttu&q_ep=EgoyMDI1MDMwNC4wKXMDSoASAFAw%3D%3D

提案：中島かんきつリレーマラソン

提案②：食材とかけ合わせたリレーマラソンイベントを各地で行っている団体と支所の皆さんが協働で、大会を運営

参考サイト：<https://vege-fru-run.com/request/>

→開催地募集中！

気軽に問い合わせるのもOKとなっているため、一度問い合わせてみてから、開催可能かどうか判断するのも良いのでは？

その他のリレーマラソンのサイト：<https://team0.jp/>

参考にチェックしてみてください。

REQUEST

開催地募集について



目的

私たちは各地に素晴らしい食材が数多くあることを認識し、その素晴らしい食材を食べていただい、現在活動を行っています。イベントを通じて

- ・日常的に運動をしない人にも運動をするきっかけを作ってほしい
- ・家族との共通話題/楽しみの一つにしてほしい
- ・仲間と気軽に参加できるイベントになってほしい
- ・地域特産品から各地域を知ってほしい

その思いからイベントを開催しています。

イベントについて

イベントでは大人子供も関係無く楽しめるように創意工夫を凝らしております。

走る以外にも食材に合わせた様々な催しを行うことで足の速い/遅いだけでない楽しみ方をご提供致します。



問い合わせ

特に地産の食材が無い...コースを作るほどの場所がない...等々の場合でも、一度ご連絡下さい！

当団体は各地で大会を創出してきた実績があります。

新しいイベントと一緒に考えていきましょう！

旅行情報の発信提案



①今までクラダシチャレンジで訪れたところをまとめた Instagramアカウントの作成

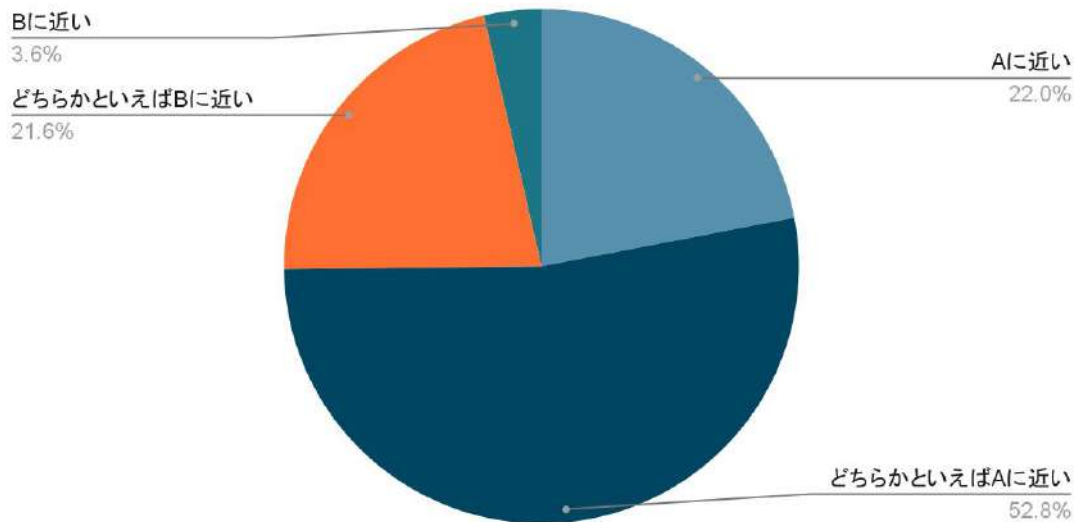
②中島を含む今までクラダシチャレンジで訪れたところをまとめた旅行本の作成



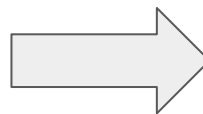
提案 旅行本の作成・販売を行う

旅行に対する生活者心理

- 【A】行ったことのない地域へ旅行したい
- 【B】なじみのある地域へ旅行したい



じゃらんリサーチセンター
国内宿泊旅行ニーズ調査 2024 春 調
査報告書 より引用作成



行ったことの無い
地域に行きたいと
求めている



①今までクラダシチャレンジで訪れたところをまとめた Instagramアカウントの作成

- ・学生がクラダシチャレンジ中に撮影した画像、映像を活用し、リールや投稿を活用して行う
- ・あくまでも景色、まちの紹介メインで行う
- ・統一のフォントで見やすくつくる
- ・定期的な更新を目指すため地元高校大学にも投稿を依頼する



① 今までクラdashiチャレンジで訪れたところをまとめた Instagramアカウントの作成

内容

- ・アクセス
- ・クラdashi生目線の地域の魅力
- ・グルメ
- ・ベストスポット



提案 旅行本の作成・配付を行う

②中島を含む今までクラダシチャレンジで訪れたところをまとめた旅行本の作成

メリット

配付をすることができ、多くの人に伝わる可能性がある
まだ知られていない地域の魅力を広めることができる
広い世代に伝わる

提案 旅行本の作成・配付を行う

例

中島(愛媛県) アクセスを記入

おすすめスポット

クラチャレ生としてのおすすめポイント



提案 旅行本の作成・配布を行う

作成の流れ

過去のインターン生
および各市町村様

紹介文作成
写真の提供



Kuradashi
Social Good Market

クラダシ様
編集・製本

→製本資金はクラダシ基金より拠出する
ような仕組みづくり

提案 旅行本の作成・配布を行う

費用

概算になるが印刷費用だけだと 103,310 円～(ラクスル株式会社より)

[A4/24ページ/500部]無線閉じ冊子

対応ページ数は16～18





ご清聴ありがとうございました

● クラダシについて

社名

株式会社クラダシ

設立

2014年7月

所在地

東京都品川区上大崎3丁目2-1 目黒センタービル 5F

代表者

代表取締役社長 河村 晃平

事業内容

ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」の運営

URL

<https://www.kuradashi.jp/> (ショッピングサイト)

<https://corp.kuradashi.jp/> (会社HP)

株式会社クラダシは、松山市以外の自治体でも支援を引き続き行なってまいります。
ご質問・ご相談等ありましたら、お気軽にお問い合わせください。